

1 事業報告

(1) 伊勢志摩国立公園エコツアーの促進と広報事業

①伊勢志摩エコツアーの開催

伊勢志摩国立公園内の3市1町における園地や歩道等を活用し、自然とふれあいながら森林環境について学ぶエコツアーを開催しました。また、地域で活躍する伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会との共同企画を実施し、エコツアーの魅力向上に努めました。

尚、当エコツアー事業には、「みえ森と緑の県民税」からご支援いただきました。

	内容	実施日	参加人数
1	舟神様“青峯山”をたずねる	5月17日	中止
2	絵かきの町・大王崎をめぐる	6月 7日	13
3	外宮あたり	9月20日	10
4	神島一周・海女さんふれあい	10月11日	中止
5	宿田曾・浅間山を歩く	11月 1日	10
6	平家の里から龍ヶ峠（共催）	11月29日	中止
7	登茂山をめぐる	12月13日	10
8	鵜倉半島・展望台めぐり	1月11日	10
9	舟神様“青峯山”をたずねる（追加）	1月24日	9
10	相差の岬めぐり	1月31日	16
11	菅島周遊	2月14日	16
12	答志島縦断（追加）	2月21日	6
13	朝熊岳道を歩く	3月 7日	7

合計107名





②「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」イベント

伊勢志摩国立公園の指定日である 11 月 20 日にあわせ、地域住民が伊勢志摩国立公園内の地域資源を再認識するためのイベント「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」を開催しました。

- ・日時：令和 7 年 11 月 20 日（木）13：00～15：00
- ・場所：鳥羽マリンターミナル 2F
- ・参加者：40 名

○記念講演

- ・演題：観光地としての伊勢志摩国立公園 ～指定 80 周年によせて～
- ・講師：立教大学大学院 観光学研究科 観光学専攻 博士前期課程 2 年 齋藤進駒さん
伊勢志摩国立公園の誕生から今日に至るまでのさまざまな経緯や、観光地でもある同公園を未来へつなげていくために求められる「保全」の考え方について講演いただきました。



○石原円吉賞表彰式

伊勢志摩国立公園の自然や文化を守り続ける取り組み（地域文化の継承や適正な活動の推進、動植物の保全活動など）に携わっている個人や団体をたたえる「第8回石原円吉賞」の表彰式を行いました。



（受賞者）

◆伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会 事務局長 伊藤芳正氏（志摩市）

横山ビジターセンターは、伊勢志摩国立公園の自然や文化の魅力を伝える拠点として活動してきました。展示や自然体験、情報発信を通じて地域の価値を広く届ける取り組みが評価されたことを大変光栄に思います。今後も関係団体と連携し、伊勢志摩の魅力を世界へ発信していきます。



※選考委員コメント：皇学館大学名誉教授・櫻井治男氏

伊藤さんは、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会における「自然観察会」の開催を通して、地域の自然と人々を結びつけてこられました。伊勢志摩には豊かな自然や港ごとの暮らしがあります。それらをよく観察し、守り、理解を深める活動を長年続けてこられた点を高く評価しました。また、15年にわたり協議会の事務局長を務められ、ご自身でボランティアガイドとして尽力されたことも、地域にとって意義深い活動と拝しました。

◆鳥羽まちなみ水族館（鳥羽市）

鳥羽まちなみ水族館は、漂着ゴミを活用したアート制作や環境学習を通じて、鳥羽の海の魅力と大切さを伝えてきました。多くの世代が参加し、地域の観光振興と環境保全に取り組んできた活動が評価されたことを大変うれしく思います。これからも仲間や地域の皆さんと力を合わせ、鳥羽への愛着と感謝を形にしていきます。



※選考委員コメント：皇学館大学名誉教授・櫻井治男氏

地域に根差した活動を 20 年以上継続してこられた鳥羽まちなみ水族館。ゴミ拾いなど普段は目に見えにくい取り組みを重ね、漂着物を「生きもののアート」へと発展させ、環境保全を芸術的視点で地域に還元してきた点は特筆すべきものです。さらに、学校教育にも力を注ぎ活動を広げてこられた結果、「環境」「観光」「福祉」という現代社会のニーズに応える地域活動へと展開しながら、人々の心の豊かさと地域社会に新たな価値をもたらしている点も高く評価しました。

○80 周年記念広報媒体制作発表

第 8 回石原円吉賞表彰式にあわせて、伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業実行委員会が制作した記念ロゴマークやポスター、さらに鳥羽水族館のラッコ「メイちゃん」を起用した PR 大使イラストの制作発表を行いました。



○クラフト体験教室

「Happy Birthday！伊勢志摩国立公園」関連イベントとして、鳥羽市在住の造形教室講師・上村光さんを講師に迎え、世界にひとつだけのクリスマス飾りを制作しました。参加者は、松ぼっくりやシーグラスの素材を形や質感を確かめながら選び、モールなどのパーツをグルーガンで貼り付け、思い思いの飾りに仕上げていました。自然の恵みを活かしたものづくりを通して工夫する楽しさを味わい、季節の行事をより身近に感じることができました。完成した作品を眺めながら、子どもから大人まで笑顔が広がる温かなひとときとなりました。

「松ぼっくりを使ったクリスマス飾りづくり」

- ・ 11月23日（日）
- ・ 参加者：25人
- ・ 場所：鳥羽ビジターセンター前



③普及啓発チラシ・リーフレット作成

○「伊勢志摩国立公園 夏の便り」チラシ

「伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業 美しい風景を次世代へ」、「横山ビジターセンターってこんなところ！」、「Happy Birthday！伊勢志摩国立公園」イベントなど

- ・ 企画：A4 版 カラー両面刷り
- ・ 部数：4,000 部

○「伊勢志摩国立公園 初春の便り」リーフレット

「地域とともに歩む 80 周年の節目へ」、「80 周年記念広報媒体制作発表・第 8 回石原円吉賞表彰式と記念講演を開催」、「第 8 回石原円吉賞受賞者インタビュー」、「松ぼっくりを使ったクリスマス飾りづくり」など

- ・ 企画：A3 版 カラー両面刷り
- ・ 部数：4,000 部

④伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会

三重県みどり共生推進課に協力いただき、令和 6 年度から取り組んでいる国立公園の自然を活かした「国立公園アドベンチャートラベル展開事業」の推進に努めました。

⑤関係機関等との連携・協力

- ・環境省 伊勢志摩国立公園地域協議会
- ・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会
- ・鳥羽市エコツアーリズム推進協議会
- ・第 44 回全国豊かな海づくり大会

(2) 鳥羽ビジターセンターの効果的な運営

①伊勢志摩情報の提供と案内

来訪者に伊勢志摩国立公園の特色や見どころを紹介するとともに、観光資料の提供と地域の情報やアクセスなどの案内に努めました。

②クラフト体験教室の開催

夏休みちびっ子クラフト体験教室として、一般参加者（小学生・幼児）を募って国立公園内で採取したドングリや流木、貝殻を使った工作・アートの体験イベントを行いました。

- ・7 月 26 日～8 月 10 日の間の土日、6 日間開催
- ・参加者 109 人



③カウンター販売の充実

昭和 35 年に制作された「放浪の画家」山下清による作品「二見ヶ浦」を活用し、新たに復刻版ポスターを販売しました。海女ポスターのデザインとあわせて、多くの方からご好評をいただいています。



(3) 旧鳥羽ビジターセンターの土地譲渡について

令和 7 年 4 月 8 日付けで、鳥羽市長より「当協会が所有する不動産の譲渡について」の依頼文を受理したことを受け、令和 7 年度の第 1 回理事会及び第 1 回評議員会において、旧鳥羽ビジターセンターの建物及び土地を鳥羽市へ譲渡する方向性についてご承認いただきました。その後、第 3 回理事会及び第 2 回評議員会において、売買代金 1,178 万円で鳥羽市に土地を売却するとともに、建物については、令和 9 年 3 月 31 日までに除却解体し更地として引き渡すことを承認いただきました。

(4) 伊勢志摩国立公園の美化清掃活動事業

伊勢志摩国立公園の快適な利用環境の確保を目的として、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町の各ボランティア団体の協力を得ながら、公園内の主要利用拠点において、ゴミ拾い清掃等の環境美化活動に努めました。

- ・伊勢市——飛滝林道、二見神前海岸、二見浦海岸(賓日館周辺)
- ・鳥羽市——鳥羽駅前佐田浜一円、答志地区
- ・志摩市——おうむ岩周辺、天の岩戸周辺、御池周辺、渡鹿野島周辺、安乗岬、国府白浜、阿児の松原、宝門の浜・須場の浜、船越前浜、御座金比羅山、布施田ふれあい公園、大矢浜海岸、黒崎海岸
- ・南伊勢町——相賀浦ニワ浜、中津浜浦海岸、礪浦ニワの浜・台場の浜、宿田曾漁港、鵜倉園地(みそねの浜)

○延べ人員：734 名参加

○回収ゴミ：燃性 12.8 t カン類 2.5 t ガラス容器等 1.4 t 合計約 16.7 t



（５）伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業実行委員会の設立

令和 8 年 11 月 20 日に指定 80 周年の節目を迎えるにあたり、これら貴重な自然と文化を守り、次代へ確実に継承していくため、記念事業を計画的かつ円滑に推進する体制の整備が求められてきたことから、関係機関・団体の参画のもと「伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業実行委員会」を令和 7 年 5 月に設置し、伊勢志摩地域および三重県と連携しながら、記念事業の推進に努めました。